

令和 5 年
(2023 年)
5 月

ゆりー



米原区の人口及び世帯数

令和 5 年 4 月末現在
戸数 1,136 世帯
人口 2,741 人
男 1,346 人 女 1,395 人

米原区定期総会

日時： 令和 5 年 5 月 28 日 (日) 午後 2 時
場所： 米原区公民館



今年は、令和元年度以来、4年ぶりに定期総会が開催できる見込みです。上記のとおり、開催を計画していますので、多くの区民の参加をお待ちしています。

ご承知のとおり、昨今は諸物価が上昇しており、様々な面で経費節減が求められています。そのため、総会資料は、当日会場での配布とし、決算書・予算(案)等の重要事項をまとめたダイジェスト版を今月の広報と共に配布しますのでご確認ください。当日、総会には参加できないが、資料は希望するという方はお届けしますので、公民館までご連絡下さい。

※ 委任を希望される方は、配布した委任状にその旨を記載し、公民館の玄関に設置したボックスに投函をお願いします。

※ 総会後の懇親会の開催については未定です。5月の審議委員会で決定いたします。

・区の行事予定・

5月

- 2日(火) ミニ・デイサービス
- 9日(火) 千尋会定例会
- 12日(金) 審議委員会
- 28日(日) 米原区定期総会

*コロナの状況を見て判断

6月

- 6日(火) ミニ・デイサービス
- 9日(金) 審議委員会
- 13日(火) 千尋会定例会
- 25日(日) 千尋会定期総会

*コロナの状況を見て判断

今月の徴収金

区費	1,000
防犯灯負担金	150
赤十字募金	500
合計	1,650円

班長さんの紹介 (敬称略)

1-1 小谷良政 (6月まで)	5-1 和宇慶勝斗 (6月まで)
1-2 友寄英達 (//)	5-2 喜友名朝幸 (//)
1-3 金城香代子 (9月まで)	6班 栗国朝美 (//)
2-1 島袋一男 (//)	7-1 仲宗根正和 (7月まで)
2-2 事務局 (//)	7-2 祝嶺賢睦 (//)
3班 宜野座繁 (//)	7-3 西本正信
4-1 渡口美智子 (//)	
4-2 島袋ハツ子 (//)	



ありがとうございます

- ・3班の福地心一様(浄福寺)より、飲み物の寄贈がございました。



ようこそ米原へ



- 7班-4 新城 秀斗 ご家族様
- 1班-3 金城 栄作 ご家族様

四月の審議委員会の審議事項(四月十四日(金)開催)

一、令和四年度決算、令和五年度予算案について

・三月の審議委員会での概算報告を、四月の審議委員会で決算・予算案共に最終承認された。

二、中村市長との意見交換会について(報告)

・広報「ゆりー」4月号に記載したとおりである。様々な要望については、役所の予算の関係上、直ちにできるものと、時間を要するものがあることを改めて確認した。

三、今後の班長制度の在り方について

・現在の班長の役割は、広報誌の配布のみとし、区費の徴収は行っていない。このやり方は、班長を気軽に引き受ける大きな要素になるとして、大多数の区民が賛同していることから、あと数ヶ月、現在のやり方を見極めてのち、結論を出したい。

・また、区費支払いのために区民が続々と来館し、窓口が混乱を極めたりする。パソコンを活用し、窓口での区費授受の簡素化を目指す。

四、七班-4について

・日興タクシー隣のパナソニックホームが、現在23世帯ある(最終的には26世帯)。一つの班を形成する十分な世帯数に達しているため七班-4とする。

五、米原区自治会規約・規定の見直し・修正等について

・全体をとおして、修正等を要する箇所があるので、数力月かけてじっくり検討し、来年の総会で承認されるよう取り組んでいきたい。

六、総会資料配布について

・これまでは全世帯分の資料を作成し、総会一週間前までに各世帯に配布していたが、昨今の諸物価の上昇に鑑み、経費節減を図るため、決算・予算等の重要事項の要約版を五月の広報と共に配布する。従来の形の総会資料は総会当日、会場で配布する。当日、参加できないが資料は希望する世帯については、事務局が届けることとする。

・懇親会については、五月の審議委員会で決定する。

七、その他

・米原や兼箇段の高齢者や車を所有していない人々が、買い物や通院などに利用するための市内バスの導入を検討して欲しい旨の提案があった。(都市政策課と調整の結果、要望書を提出することとなった。)

どーちゅいむにー (3)

人類殿

スーダンでも紛争ぼっ発
もはや我々の手に負えない
ー世界の神々

関係各位

ゴールデンウィーク到来
我われのはいつ?
ーシルバー一同

大谷翔平の二親殿

大谷翔平、年収85億円
大「山」を当てましたね
ー山師



♪ ♪ ♪ 100歳体操サークル ♪ ♪ ♪

ボイストレーニング! Voice, be ambitious!

毎週月・木曜日、午前 10 時から公民館で DVD を見ながら体操をやっています。4 月 10 日は、ちょっと体操をお休み。講師を招いて、ボイストレーニング (発声練習) をしました。トレーニング終了後、講師の先生のナイスボイスを披露していただきました 😊



大人気!! どんぐりフレンドパーク

どんぐり隊の皆さんが、いつもきれいにしてくれているため、口コミで人気のある公園となっています。「いつ来てもきれいで、気持ちがいい。私たちもお手伝いします」と区民の方はもちろん、他地区の方も清掃に協力してくれています。

市内外の 3 校の小学校が春の遠足に使用予定です。今後も、どんぐりフレンドパークを皆で育てていきましょう!



～ハー、そうだったのか! (パート 59)～
ーマクラがトリになる?ー

早いものでもう五月。今年も既に三分の一が経過した。あれ程しょうけつを極めたコロナもようやく下火になりつつある。しかし、性根の悪いコロナの変異株は、人々が気をゆるめた頃合いを見計らって再び襲撃して来る。ゆるめるのは、食事前のズボンのベルトぐらいにしておこう。

先月、うるま市民芸術劇場の燈(あかし)ホールで、連れ合いと共に落語を聞く機会があった。NHK の番組「ためしてガッテン」の司会で名を馳せている、「立川志の輔」、その人の公演会である。約 360 人収容のホールは満席。

落語は、江戸時代に確立され、現在まで伝承されている日本の伝統的な話芸だ。最後に「落ち(サゲ)」がつくことから、「落としばなし」や「落語」と呼ばれている。落語の面白さは、噺家(はなしか)の持つ話術だけではない。聞く方の想像力や知識が備わっていないと、「落語家のただの独り言に終わってしまう」と立川志の輔は語る。

今は亡き立川談志の一番弟子である志の輔は、これまでに 120 回も沖縄の各地に足を運んだそうだ。一体、何



に惹かれての沖縄行きなのだろう? 噺家(はなしか)は高座に上がる時、三味線などの囃子(はやし)に合わせて登場する。その際、どういう訳か沖縄の客は囃子に合わせて手拍子を送り、座布団に座ってお辞儀をしたとたん、手拍子が止むという。これは、本土では期待できない現象だという。沖縄には、本土にはない「何か」を感じているようで、そのようなことが、師匠を 120 回も沖縄にいざなっているのかも知れない。

その日、志の輔師匠が宿泊先から芸術劇場に向かう道すがら、時間調整のため連れて行かれたのが、「ニトリ」具志川店。東京にも何十店もあるインテリア用品店だが、一度も行ったことがなかったと云う。沖縄くんだりまで来て「ニトリ」? と思いながら案内されるまま中に入ってみると、中々の品揃えに感心し、買い替えするならニトリだと思ったとのこと。

その日の舞台は、一部、二部の構成になっていて、必然、2 つのトリ、「ニトリ」を務める事となる。空き時間に師匠を「ニトリ」に案内した人は、与太郎のようにただオトリしていた

のでは決してなく、オチまでちゃんと考えていたに違いない。おそらく、師匠も落語の「マクラ」もいいが、ニトリのベッドに横たわっている「枕」にも興味を示すだろうと見越して。

公演は、県出身の志いさーこと藤木勇人さんのウチナーグチ落語を皮切りにサンシン落語などで進行し、最後は志の輔師匠の「親の顔」と「八五郎の出世」で幕が下りた。どの演目もそれぞれの面白さがあり、ホロリと涙を誘ったり、クスっとしたり、呵々大笑があったりとぜい沢な 2 時間を過ごすことができた。

帰りの車中、一週間後に 6 歳になる孫娘の誕生日プレゼントをあれやこれやと話し合ったが、中々いい案が浮かばない。結局、

志の輔師匠のその日の体験談にかこつけて、「ニトリ」のマクラでもプレゼントしようかな、と一人ニヤリとした。孫娘は「ニトリ」とも、いや、「ニコリ」ともしないだろうけど。お後がよろしいようで。

～ハー、そうだったんだー!～

